

健やか



春日井市立柏原中学校
保健だより 2年生号
平成 26 年 2 月 10 日

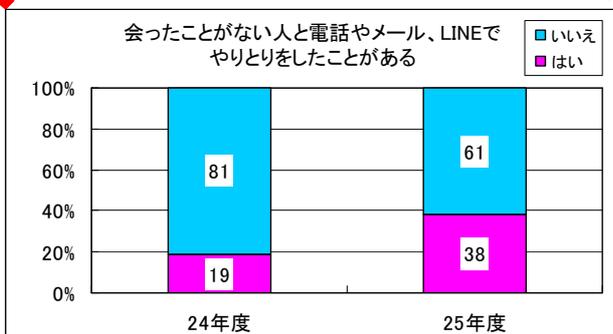
2 年生
学校保健委員会

サイバー犯罪防止教育～自分や相手を大切にするために～

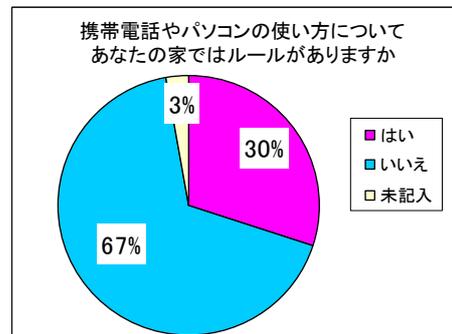
1 月 23 日に学校保健委員会(2 年生対象)を行いました。「携帯電話やパソコンに関するアンケート」の結果を、全国・昨年度の実態と比較して報告しました。その後、春日井警察生活安全課の赤尾晃嗣さんに、身近で便利な携帯電話やインターネットの危険性について、講演していただきました。生徒のみなさんも、発表を興味深く聞いていました。今回学んだことを生かして、サイバー犯罪に巻き込まれないようにしましょう。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 柏中2年生の実態 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



会ったことがない人と電話やメール、LINEでやりとりをしたことのある生徒が、昨年度と比較して19%増えています。柏原中の2年生では、自分専用の携帯電話をもつ生徒が60%と多くいます。犯罪に巻き込まれないように、注意していきましょう。



携帯電話やパソコンの使い方について、ルールを決めている家は、30%にとどまりました。この機会に一度、お子さんと携帯電話やパソコンの使い方について考えてみてはいかがでしょうか。

こんなルールがありました

- ・1日1時間
- ・有料サイトの禁止
- ・テスト期間は使わない など



インターネットのルール

- 1、人に迷惑をかけない
人の悪口やうその情報を流さない
- 2、簡単に信用しない
個人情報教えたり、会ったりしない
- 3、困ったらすぐに相談する
信頼できる大人に相談をする

他人になりすましたり、性別や年齢を偽ったりしてメールを送る「なりすましメール」など、私たちの身近には、様々なサイバー犯罪が潜んでいます。被害を受けるだけでなく、何気ない書き込みや掲載から加害者になってしまうこともあります。フィルタリング機能を活用するなど、安全に、ルールを守って利用しましょう。

サイバー犯罪防止教育を終えて

軽い気持ちでよく知らないサイトに入り、ダウンロードすると、犯罪に巻き込まれることがあるので、怖いものだった。 1組 女子

自分はまだ携帯電話を持っていないけど、持ったとき、今日聞いたことに気がついた。 3組 男子



自分に当てはまることが多く、気をつけようと思った。書き込むときは、文章を読み返して、正しいかどうか判断してから書き込むようにしたい。 1組 女子

ワンクリックだけでお金の請求がくることを知って、怖いと思った。 3組 男子

サイバー犯罪は人を悲しませるだけでなく、自分の人生を狂わせる悲しいものだと知った。また、自分の行うことを、しっかりと考えて行動するようにする。 5組 男子

アンケート結果で、1日に7~8時間も携帯電話を使っている人がいると知って、驚いた。 3組 男子

簡単にできるインターネットには危険がいっぱいあるとわかった。誰でもできるからこそ対策は必要なんだと思った。 4組 男子

ニュースでよく聞く、LINEで知り合った人と会うことなんて無いと思っていたら、意外と身近にあって怖いと思った。 6組 女子



携帯電話は普通に使えば便利だけど、少しでも使い方をあやまると、犯罪を犯したり、犯罪の被害にあったりするんだと思った。 4組 女子

今までに、サイトを見ていたら、いきなり料金請求のページが表示されたことがあった。そのときは、誰にも相談できずに放置していたので、次このようなことがあったら、親や警察に相談しようと思った。 7組 男子



インターネットを使うことで、生活が便利になるのは良いことだけど、使い方を誤らないようにする。 2組 女子

知らない人からLINEが来ても、返事をしないようにしようと思う。また、危ないサイトには注意しようと思う。 5組 男子

携帯電話を最近買ってもらったので、インターネットの利用について、親に聞こうと思った。また、パスワードを定期的に、分かりにくいものに変更しようと思った。 7組 男子

携帯電話で撮った写真で、撮った位置がわかってしまうかもしれないことを知って、怖いと思った。 2組 男子

自分の携帯電話がウィルスに侵されて、操作されないように、安全に使おうと思った。 6組 女子

保護者の方から

自分自身が理解できていないネットの講座に興味があったので、聞くことができ、また、子どもたちにも聞く機会を与えてもらって良かったです。

ニュースで色々トラブルが伝えられているにも関わらず、ネットで知り合った見知らぬ人と会うことに驚きました。

